

## 未来産業を担う金型総合メーカー 三晶技研株式会社 上市工場



三晶技研株式会社  
上市工場の外観



組立課の仕事風景



技術部風景

1969年6月に滑川市で創業。以来、「ものづくりの原点は金型」をモットーとして金型製造を専門としていたが、電機メーカー等との取引が始まり、1986年にダイカスト専用の工場として上市工場を設立した。上市工場では家電用部品の生産を拡大し、現在は金型技術の拠点にもなっている。

三晶グループとして金型から電子部品に至る一貫生産体制を築いており、依頼があればゼロから部品の形にまで作り上げる技術をもつ。自動車用・家電用精密部品など各々の製品に総合力が活かされている。

本社は滑川市にあり、上市町には上市ダイカスト工場と上市工場 技術・精機本部がある。

### 事業内容

各種精密金型の設計・製造、各種ダイカスト製品の製造、各種精密樹脂製品の製造・組立、各種自動加工機の設計・製作。

### 会社・製品の強み

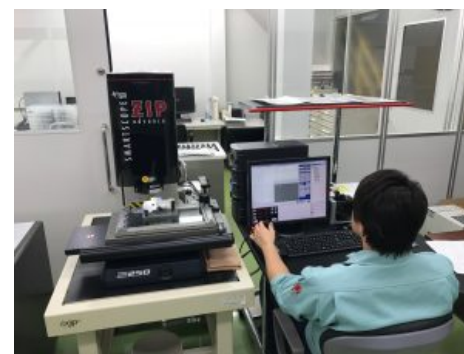
三晶グループとして金型から電子部品に至る一貫生産体制を築いています。自動車用・家電用精密部品など各々の製品に総合力が活かされています。

### 上市町との関わり・創業の決め手

1969年6月に滑川市で創業。金型製造を専門としていましたが、電機メーカー等との取引が始まり、1986年にダイカスト専用の工場として上市工場を設立。家電用部品の生産を拡大し、現在上市工場は金型技術の拠点にもなっています。



金型製造風景



品質管理課 三次元測定

### 学生へのメッセージ・アピール

創業以来、「ものづくりの原点は金型」をモットーとして金型製作に関わる技術者の育成を重視。ものづくりが好きでチャレンジ精神旺盛な方であれば、じっくりと世界レベルの技術力を身につけられます。



三晶技研さんは自動車用コネクタ金型で国内シェア20%を誇り、2015年3月刊行の『北陸のトップシェア100』に選出されています。私の周囲には三晶グループ（三晶技研、三晶MEC）にお勤めの人が多く、規模の大きさがうかがえます。今度はぜひ、若手従業員の方にもインタビューできると嬉しいです。

● DATA ●

企業名	三晶技研株式会社 上市工場
住所	上市町竹鼻723
電話番号	上市ダイカスト工場 076-473-1220 上市工場 技術・精機本部 076-472-4878
FAX番号	上市ダイカスト工場 076-473-1892 上市工場 技術・精機本部 076-473-1004
ホームページ	<a href="https://www.sanshogiken.co.jp/">https://www.sanshogiken.co.jp/</a>
E-mail	mail@sanshogiken.co.jp
創業	設立 1969年6月10日
代表取締役会長	今家英明
代表取締役社長	法嶋正夫
事業内容	各種精密金型の設計・製造、各種ダイカスト製品の製造、各種精密樹脂製品の製造・組立、各種自動加工機の設計・製作
Facebookページ	なし
インターンシップ実施	あり
資本金	6,000万円
勤務時間	8:30~17:00 休憩45分（月平均15~20時間の残業のみ）
休日	週休二日制、日曜・土曜（月3~4回）、祝祭日、夏季、年末年始、年次有給、特別休暇、2016年間休日110日
従業員数	従業員数 236人（男性195人、女性41人）
過去3年間の売上高	2014年 109億円／2015年 122億円／2016年 121億円
過去3年間の採用実績	2015年度 新卒8人 中途採用5人 2016年度 新卒3人 中途採用5人 2017年度 新卒3人 中途採用2人
福利厚生・情報	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険、定期健康診断、育児・介護休暇制度、財形制度、通勤手当、通勤車両の任意保険1/3補助、親睦会行事補助、クラブ活動（野球、バドミントン、音楽、etc）、各種スポーツ大会など

## ●インターンシップ情報●

概要	高精度な金型技術はPCや携帯電話、カーナビ、自動車など多くの部品に使われています。会社業務さながらに先輩社員に仕事を教えてもらいながら、金型とはどういったものか、その一端に触れる絶好の機会を体験できます。
対象	理工学系の方
時期	7月・8月随時
日数	2～3日、または5日
実習内容	CADを使った設計業務、金型部品の仕上げ業務（磨き）、プラスチック成型業務（サンプルの作成）等
実習場所	上市町竹鼻723
同時受入人数	2～3名
情報・申し込み方法	就職サイト「 <a href="#">リクナビ</a> 」で募集しています。申し込みはリクナビ上からエントリーください。個別メールでも受け付けいたします。



総務部 主任  
坂東宏明さん

創業以来、「ものづくりの原点は金型」をモットーとして金型製作に関わる技術者の育成を重視しています。